

# これからの香南市。5年間のまちづくり

香南市振興計画の「基本計画」は7本の柱でできています。今月は第1章から第4章の内容を抜粋して紹介します。特に基本計画(後期)では東日本大震災を受けて、防災面を強化した内容になっています。

一緒に住みやすいまちをつくらう！



## 第1章 環境と調和のとれたまちづくり



▲吉川海岸は壁画アートで啓発

### きれいな海浜へ

海や磯遊びができる海浜環境を守るため、漂着物の処理や抑制活動を行う地域住民や各種団体等を支援しながら、監視パトロールを強化し、ポイ捨てや不法投棄をさせない環境へ整備します。

### ごみを減らすために

地域や市民団体等による集団廃品回収を推奨し「香南市一般廃棄物処理基本計画」に



## 第2章 産業の振興と多彩で魅力のある働く場づくり

### 山と農作物を守る

狩猟期以外に有害鳥獣捕獲報奨金を交付するなど、捕獲を行う担い手の育成に努めます。また、防護柵設置の啓発を行います。地域での有害鳥獣対策も



▲シカの食害をネットで防ぐ

### 地元へ企業を！

地域の産業と連携・融合できる企業の誘致を推進し、若者の定住促進や就業機会をつくり出します。また、県の産業振興計画等を

踏まえ、関係機関と連携を図りながら新規工業団地の開発にも取り組めます。さらに、既存企業を含めた各種助成制度の充実を図ります。

### 6次産業化による新産業の創出

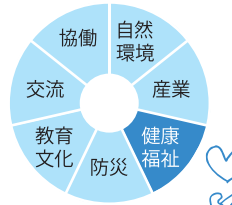


▲シイラをおいしく食べるための加工品開発を行う

## 地域ぐるみの子育て支援活動の促進

地域住民やボランティア団体などが主体となった子育て支援活動や世代間交流を促進するとともに、放課後児童クラブを含む子ども健全育成に向けた「子ども居場所づくり」の充実を図ります。

また、各種団体と連携しながら、子どもを交通事故や犯罪などの被害から守るための取り組みを促進します。



## 第3章 いきいき健やかに優しいまちづくり

### 子育て支援の充実

地域子育て支援センター事業や一時預かり事業を充実させ、子育て短期支援事業(ショートステイ)や育児サークルの育成と活動支援を行うことにより、子育てに対する不安を解消します。

また、ひとり親家庭の自立と生活の安定のため、各種給付制度等の普及や活用を推進します。

## 健康を支える環境づくりの充実

妊産婦・乳幼児に対する健康診査や訪問指導など母子保健の充実、また特定健診やがん検診等を推進し、病気の予防や早期発見に努め、健康推進員や食生活改善推進員とともに市民の健康づくりに取り組めます。



▲歯や口の健康も全年齢で取り組む

## 福祉サービスとみんなのできあう体制の充実

通所介護、訪問介護などの介護保険サービスの充実と共に、独居高齢者や認知症高齢者等を支える見守りネットワークを促進し、地域で支え合う仕組みづくりに取り組めます。

また、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、健康づくりや生きがいづくり、地域包括支援センターを中心とした介護予防の充実を図ります。



## 第4章 安心安全で快適なまちづくり

### 津波から逃げる

津波避難タワーなどの津波避難施設や、高台への避難勧告、双方向通信可能なデジタル防災行政無線などのハード整備を行います。

「揺れたら逃げる」意識を徹底するために「香南市津波避難計画」の策定や

地域防災計画の再検討、また、市総合防災訓練による避難訓練を毎年継続的に実施します。



▲岸本防災コミュニティセンター(海拔約15m)

### 地震の揺れから守る

個人住宅の耐震化促進や家具転倒防止対策を行うとともに、避難場所となる市が管理する公民館などの公共施設の耐震化を図ります。

### つくらう！自主防災組織

「自分たちの地域は自分たちで守る」ために、地域の防災活動を行う自主防災組織の設立を促進し、設立後も継続的な防災活動の活性化を図ります。▼H28年度までに自主防災組織の100%設立を目指します。

### 広域で助け合う仕組みづくり

災害発生時の食料・生活必需品・資機材の提供、また職員



▲宮城県女川町役場(仮設庁舎)に復興支援として派遣された川崎大也

### 民間企業との連携強化

非常食や災害時物資の備蓄を計画的に進めるとともに、企業・団体等と防災協定の締結を行い、医薬品、食料、工事資機材などを災害時に迅速に支援できる体制づくりに努めます。

また、大規模地震を想定し、市民生活や社会経済活動等への影響を最低限度に抑えるため「香南市地域防災計画」に定め

### 災害時における地域の支え合いづくり

災害時要援護者支援対策の

▲津波浸水予想地域に避難タワーを整備

推進を行うため、「香南市災害時要援護者避難支援プラン」に基づき、災害時要援護者を地域で支え合う仕組みづくり、福祉避難所の設置運営体制を確立します。

また、教育機関でも災害予防策・危機管理体制を確立し、子どもの安全確保に努めます。

さらに、災害ボランティアセンターの充実を図るため、大規模災害時の被災地の人々の「暮らし」を助け、個別ニーズに対応できるように、香南市社会福祉協議会や各種ボランティア団体等で設置・運営する、「香南市災害ボランティアセンター」の体制強化に努めます。

### 防犯灯のLED化を推進

地区が管理する防犯灯設置・修繕への補助を行います。また、LED防犯灯を導入し、夜道の不安を軽減するとともに、電気代の負担を減らします。

問い合わせ 企画課 ☎ 5718503

次号は第5章～第7章を紹介！